

日刊新聞の使命を以て今一月、中甸約一週間に亘りて施行される防空演習は本縣に於ては明二日縣廳に縣下二十餘名の委員を召集して軍事部側との協議打合せをなしつゝある

今中甸に施行する防空演習の委員会

明日縣廳で實施計劃につき

東北各縣聯合會を以て今一月、中甸約一週間に亘りて施行される防空演習は本縣に於ては明二日縣廳に縣下二十餘名の委員を召集して軍事部側との協議打合せをなしつゝある

國民精神總動員 強調の映画と講演

濱通り各地何れも盛況

國民精神總動員を強調する中、講演は戦争ニュース映畫を加へて去月二十九日から濱通り各地に開催されてゐる前記二十九日は植田町小學校講堂に於て午後七時から催された同會には縣社會教育池内主事の總旨説明と挨拶の後大内民憲副官の講演で盛會を上げ三十一日は同じく午後七時から四倉町四倉座に約一千名の聴衆を迎ひて池内主事の挨拶と井上茂作副官の講演あり昨三十一日夜は双葉郡富岡小學校講堂に同會を開催された盛會であつたが今日一日は浪江小學校講堂、二日は原町、三日は中村町に同様の催を以て右三郡の豫定地を終る筈であるが入場總数は約五千人に達するも

石城教育會の 總集會

昨日平第一校にて石城郡教育會の定時總集會は昨三十一日午前九時から平市第一小學校講堂に於て開催四百餘名の出席で諸事は何れも時局に關するもの一應召教員による不足を補ふべき教員の養成講習機關の設置一緊急案件として縣に請ひたるもの外縣教育會より皇軍慰問使の派遣方申請、郡内應召教員に對する慰問の方法を部會役員に一任されたもの等を附議決定の後一時、福島高等師範學校入江大佐の講演が

常識講座

フアンタジーは空想、過去の記憶や現在の経験に材料として想像以上であり得べからざる事物を頭に浮べらるるの意だ、フアンタジーは音楽用語、幻想曲、夢幻樂などの謂である

斯ん度は

小講演會

戦争映畫と共に別項國民精神總動員の映畫と講演會は濱通り各地共に非常

湯本町の探湯計画 成功愈よ近づく

斜坑三百間で湯源は確實 攝氏五十度の出で湯

出で湯の町を復活せんとする石城郡湯本町の探湯斜坑は掘進三百間に及んで愈よ有望を確められ海面下五百三十餘尺の現在地點に於て攝氏四十九度乃至五十度の温度を示す熱湯の小湧出を見つゝ尚ほ今後の湧出位置の低下に處して海面下六百尺まで掘り下げ同位

新米出荷五十俵

御祝儀相場で高値見込

今日一の共販出荷これだけ、平農倉庫の依米共同販賣は出荷の爲め相場以外の高値に狂騰し米商連の資米にも當るの現状にあるもの、地味として例年より收穫は遅れたが豊作疑ひなしの出廻り安を思ひはたした高値期待も出来ず買ひ方は全般的な弱柄から見て先値に若干の見込みもあるが何と云つても出廻り

片倉本年度前期成績 堅實な經營で配當七分

地方製糸業界に於て最も堅實な業績を上げてゐる平市の片倉製糸は此の程第十回昭和三十二年前期決算の株主總會を開いたが本期の成績は左記の如く七分の配當を決した同期間に於ける事業の概況は年度初めD格九百圓弱みであつた余價が四月末に八百三十圓に低落し微妙な國際市場況は米國實需筋の態度俄かに消極的となり商内甚だ振はざる中に移つた五月は八百圓乃至八百卅五圓の弱保合に終始し六月は更に七百九十圓と稱する安價に陥つたが當月下旬に至り米國財界の好轉から八百六十圓に盛り返した次へて七月に入り清算先物八百八十九圓、現物九百五圓の新高値を見る間もなく北支那の暴落で忽ち相場を狂はし八百廿圓乃至八百五十五圓の間を往來しつゝ八月を越え九月に及んで依然下落をたどり遂に八百圓台割れとなつたが片倉製糸紡績と協力する同社は内外市場の推移に注意を拂ひ養蠶家との提携協力を厚くして鋭意經營に當つてゐるので此の業績を上げられるものと株主から喜ばれてゐる

武道大會

磐炭主催の 昨日内郷武徳殿で

石城郡内郷村の磐炭炭礦後宅員主催武道大會は昨三十一日午前九時から同村武徳殿に於て催されたが午後三時半に試合ひを閉じた戦績左記の如くである

- ▲府縣區分一等大友義明 二等小林董 三等高久鐵夫 ▲東京區區分一等大友義明 二等殿木正男 三等高久鐵男 ▲大阪府區區分一等小林董 二等渡邊傳喜 三等阿部金吉 ▲特殊通常郵便(赤行差立)一等草野道雄 二等小林董 三等渡邊賢治 ▲日附印競技一等赤塚正男 二等小野五郎 三等大友義明 ▲配達區區分一等殿木正男 二等草野道一 三等永山秀明 ▲配達道組立一等片寄茂 二等遠藤義明 三等酒井利一郎 ▲集配手道組立團體競技一等酒井利一郎 二等木村文雄 坂本武雄 江尻久二 三等早坂關男組(繩口次作、古川盛勝、江尻喜七) ▲部員外競技府縣區別)一等渡部傳喜 二等草野國光 三等高橋憲一 ▲役員競技(大阪府區區分)一等山口吉助 二等渡邊善祐 三等今井常藏(以上)

片倉製糸の 二百圓泥

昨日東京で振まる平市片倉製糸會社に於て去る十月五日晩秋購買入れの爲め石城郡植田町に出張所を置き購入の運搬を同町丸合自動車に託してゐた同日夕のトラックが會社から植田へ歸るのを幸便に出張所に送る現金二百圓を頼んだところ其れを預つた助手某が丸合方に雇はれて、二日に過ぎず身元も未だ確められてゐないのを奇貨として翌六日早朝携帶逃走したことは當時報知したが昨三十一日東京市大崎署に捕へられた岩手縣江刺郡岩谷堂町上苗代二六二徳治四男菊地政右衛門(五三)であることが當人の自白で判つたが菊地は雇はれては主家荒しの常習者らしく前科數多ある見込みの由である

管內古物商に 嚴重警告

今日平署に於て平署では近來不正古物商の跋扈するに對し今日午前九時管内營業の幹部級と見られるもの二十餘名を招集し八巻署長から嚴重なる訓戒を與へたが今後尚ほ且つ不正行為を敢へてするものがあれば發見次第最重の處置に出でることを嚴諭するところがあつた

郵便競技 平局昨日の

優勝は大友義明君 平郵便局に於ける仙台通信協會優勝争奪の郵便競技會は昨日午前八時から開催各關係全員の参加を以て猛烈な競技を行はれて午後三時半競技を閉じたが優勝は最高點の大友義明君に獲得された其の受賞者を上ぐれば左記の如くである

海中に轉落し 行方不明

操業中の漁夫 小名濱町の中坪五八和田豊太郎所有徳榮丸乗組み漁夫山形縣西田川郡豊浦村宇由良生



今日は北西の風、曇一時雨 小名濱測候所

栗栽培新機軸

柴栗の接ぎ木

(上) 成功したる挿木式の特殊な方法
 天然生の柴栗に對し接木による品種改良を創案したる山形縣最上郡眞室川營林署技手稻葉正雄氏は更に一步を進めて天然の小櫨に對する栗の接木の品種改良を試験中であつたが接木と挿木の特徵を利用した特別接木法によつてこれも見事に成功し從來失敗に歸してゐた小櫨を栗木(母木)とする栗接木の品種改良に新指針を與へた、小櫨は標高の低い柴栗の繁生してゐるところに混生するのが常で、いはゆる小櫨帯をなしてゐる山野は東北地方には非常に多く、同接木法の普及は山村の經濟更生に大きな役割を演ずるものとして期待されてゐる、接木法は小櫨台木(五年生乃至十年生)は地上十センチ乃至三十五センチの高さに切斷してこの台木の側面に接近して、地下二十センチ位、穂木に等しい太さの案内棒をもつて穴を穿ちこれに台木の高さに等しく地下三十センチ位長い穂木の下部を一センチ位くさび形に削り、さきに案内棒を用ひてつくつた穴に刺し込む穂木は三芽ぐらゐを殘して上部は台木の切斷面においで台木と接觸するやうに挿へ然る後に台木を切斷面から下部く穂木の太さに接木用小刀をもつて二條に木質部へ達するまで切り上げ此の部分の皮部を取り除くのである。

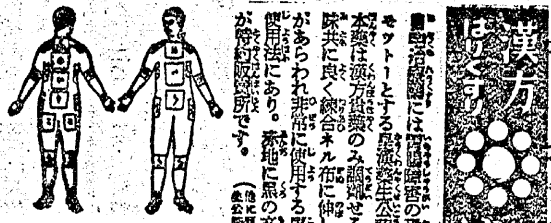
◆一般印刷物も
 解引受致します
 新しいわき新聞社
 印刷部

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

産科 院長 木村寅次郎
 婦人科 醫學博士 内木宗八
 外科 藥劑師 大岩俊雄
 藥局
 平市新川町九一
 入院隨意 病室完備
木村病院
 電話一六四番

「看護見習募集」
明雲堂眼科醫院 (電話六六九)
 平田町(三丁目裏川岸通)
 入院應需(自炊の便あり)



生公堂
 山野邊藥局
 平市 五丁目角
 電話 四〇五八 五〇五九
 電話 四〇五八 五〇五九
 電話 四〇五八 五〇五九

愈々防寒具の御用意を!
 秋-冬-秋
 大人 子供
 帽子
 新柄 毛糸服
 實用 毛シャツ
 綿製品
 ツルヤ
 豊富陳列
 平四 電一四〇

産科、婦人科専門
根本醫院 (平市南町)
 病室 入院隨時 根本庄次郎
 増築 手術室完備 根本貞雄

便利で 經濟な **日下家政婦會** の
 派遣婦を御利用下さいませ
 眞元確かで品行方正です
 何をお任せしてもご安心です
 平市田町十八(西村屋横町)
 會長 日下すい子
 電話 七二三番

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
 診療時間 午前八時より 午後九時まで
院醫尻江
 醫學博士 江尻伊三郎
 平市田町 電話六九二番

診療科目 一般 齒科 外科 小兒科 補綴科 齒科
 院長 日本齒科 醫學士 中野惠次
中野齒科醫院
 平市田町 (松月堂向ひ)
 電話五〇九番

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
 平市大工町 電話五九二番

診療科目 口腔外科、補綴科 保存科、齒列矯正科 小兒齒科 (其他齒科一般)
 平市田町(藤田女學校前)
齋藤齒科醫院
 東京齒科 醫學士 齋藤賢三

和洋銅鐵、金物問屋
店商屋釜
 九九・九電

債券部
店商山横
 雜貨部
 町問仲市平
 〇一六〇九東京東
 一七二話電